

第 1 回 館山市議会臨時会会議録

1 平成7年5月10日(水曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1番 辻田 実	2番 本橋 亮一
3番 三上 英男	4番 小幡 一宏
5番 忍足 利彦	6番 鈴木 順子
7番 斉藤 実	8番 増田 基彦
9番 島田 保	10番 宮沢 治海
11番 秋山 光章	12番 植木 馨
13番 脇田 安保	14番 永井 龍平
15番 山崎 雅己	16番 鈴木 忠夫
17番 岩村 勝弘	18番 日下 君敏
19番 川名 正二	20番 神田 守隆
21番 山中金治郎	22番 榎本 春光
23番 石井 昌治	24番 福原 勤
25番 飯田 義男	

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 庄司 厚	助 役 小幡 清之
収入役 川上 義雄	企画部長 永野 修
総務部長 神子 純一	市民福祉部長 渡辺 富雄

1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一	事務局長補佐 鈴木 哲
書記 四ノ宮 朗	書記 安田 仁一
書記 小山 真	書記 松浮 郁夏

1 議事日程

平成7年5月10日午前10時開議

日程第 1 議席の指定

- 日程第 2 会議録署名議員の指名
- 日程第 3 会期の決定
- 日程第 4 副議長の選挙
- 日程第 5 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙
- 日程第 6 千葉県競輪組合議会議員選挙
- 日程第 7 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 日程第 8 三芳水道企業団議会議員選挙
- 日程第 9 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 日程第 10 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について
- 日程第 11 議案第 35 号 館山市監査委員の選任について
- 日程第 12 議案第 36 号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決
処分の承認について
- 日程第 13 議案第 37 号 平成 6 年度館山市一般会計補正予算（第 6 号）
の専決処分の承認について
- 日程第 14 議案第 38 号 平成 6 年度館山市国民健康保険特別会計補正
予算（第 4 号）の専決処分の承認について

臨時議長の紹介

◎事務局長（兵藤恭一君） 本臨時会は一般選挙後最初の議会でございますので、議長が選挙されるまでの間、地方自治法第 107 条の規定により、年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

出席議員中、飯田義男さんが年長の議員でございますので、御紹介申し上げます。

飯田義男君のあいさつ

◎飯田義男君 ただいま御紹介を受けました飯田義男でございます。地方自治法第 107 条の規定により、臨時に議長の職務を行います。何とぞよろしくお願いいたします。

開 会 午前10時07分

◎臨時議長（飯田義男君） 本日の出席議員数24名、これより平成7年第1回市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

仮議席の指定

◎臨時議長（飯田義男君） この際、議事進行上仮議席を指定いたします。

お諮りいたします。ただいま御着席の議席を議長が選挙されまして議席が決定されるまでの間、仮議席といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎臨時議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

市長のあいさつ

◎臨時議長（飯田義男君） この際、市長から議員各位にごあいさつをいたしたいとの申し出がありました。

暫時これを許します。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 臨時市議会の開会に当たりまして、一言お祝いとごあいさつを申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、去る4月23日執行されました市議会議員選挙におきまして、市民の厳正な審判の結果、はえある御当選の栄誉を得られましたことにつきまして心からお祝いとお喜びを申し上げる次第でございます。おめでとうございます。

私は、市長就任以来今日まで、市政は市民とともにあるという確固たる政治信念のもと、都市基盤の整備を初め地域経済の振興、健康、福祉の充実、教育、文化、スポーツの振興などの諸施策を積極的に推進してまいりました。今日の社会経済情勢の大きな変化のもとで、館山市が県南における中核都市

としてさらに発展していくためには、館山市の抱えているさまざまな課題を解決し、住民の生活の向上や地域の活性化を図っていくことが極めて重要なことと認識しております。また、本年度は館山市基本構想における第2期基本計画の最終年度であるとともに、第3期基本計画の策定の年でもございます。これまで進めてまいりました諸施策を一層推進し、基本構想に掲げられました将来都市像、活力ある文化福祉都市の実現に向け一步一步着実に努力してまいり所存でございます。今後とも議員各位の御理解と御協力を賜りますよう切にお願いする次第でございます。

なお、本日提案いたします諸議案がございますが、これらにつきましては、上程の都度提案理由を説明いたしますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。ありがとうございました。

◎臨時議長（飯田義男君） 以上で市長のあいさつを終わります。

暫時休憩いたします。

午前10時11分 休憩

午前10時21分 再開

◎臨時議長（飯田義男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議長の選挙

◎臨時議長（飯田義男君） これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎臨時議長（飯田義男君） ただいまの出席議員数25人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

（投票用紙配付）

◎臨時議長（飯田義男君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。―― 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

◎臨時議長（飯田義男君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

(事務局長補佐氏名点呼、投票)

◎臨時議長（飯田義男君） 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎臨時議長（飯田義男君） これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に鈴木忠夫さん及び山崎雅己さんを指名いたします。よって、両議員の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎臨時議長（飯田義男君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数25票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票22票、無効投票3票。

有効投票中、辻田 実さん16票、飯田義男2票、神田守隆さん2票、川名正二さん1票、日下君敏さん1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、辻田 実さんが議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました辻田 実さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

議長のあいさつ

◎臨時議長（飯田義男君） この際、議長辻田 実さんを御紹介いたします。

(議長辻田 実君登壇)

◎議長（辻田 実君） ただいま議長に選任をいただきましてありがとうございました。心からお礼と感謝を申し上げます。

私は、信頼と協調をモットーに、今回の選挙で市民から負託された政策と

市民の声を一人一人の議員がこの議場を通して十二分に市政に反映されるよう努力してまいりつもりでございます。自分自身といたしましては、私心を捨てまして公平を第一に議会運営に当たる所存でございます。もとより浅学非才の身でございますので、皆様方の御指導、御鞭撻をいただきまして職務を全うする所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

◎臨時議長（飯田義男君） 本市議会の議長として学識、識見ともに豊富な辻田 実さんが御就任となりましたので、この際辻田議長の今後の御活躍を御期待申し上げますとともに、議員各位の私に寄せられました御支援、御協力に感謝申し上げます、臨時議長の職務を終わらせていただきます。

まことにありがとうございました。（拍手）

（議長、議長席に着く）

◎議長（辻田 実君） 議長を交代いたしました。よろしくお願いいたします。

暫時休憩をいたします。

午前10時37分 休憩

午前11時18分 再開

◎議長（辻田 実君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議長の報告

◎議長（辻田 実君） 本臨時会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議席の指定

◎議長（辻田 実君） 日程第1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

各議員の氏名とその議席番号を職員に朗読させます。

◎事務局長補佐（鈴木 哲君） 朗読いたします。

1 番	辻田	実さん	2 番	本橋	亮一さん
3 番	三上	英男さん	4 番	小幡	一宏さん
5 番	忍足	利彦さん	6 番	鈴木	順子さん
7 番	斉藤	実さん	8 番	増田	基彦さん
9 番	島田	保さん	10 番	宮沢	治海さん
11 番	秋山	光章さん	12 番	植木	馨さん
13 番	脇田	安保さん	14 番	永井	龍平さん
15 番	山崎	雅己さん	16 番	鈴木	忠夫さん
17 番	岩村	勝弘さん	18 番	日下	君敏さん
19 番	川名	正二さん	20 番	神田	守隆さん
21 番	山中金治郎さん		22 番	榎本	春光さん
23 番	石井	昌治さん	24 番	福原	勤さん
25 番	飯田	義男さん			

以上です。

◎議長（辻田 実君） ただいま朗読のとおり各議員の議席を指定いたします。

会議録署名議員の指名

◎議長（辻田 実君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

2 番議員本橋亮一さん、24番議員福原 勤さん、以上両議員を指名いたします。

会期の決定

◎議長（辻田 実君） 日程第3、会期の決定を行います。

お諮りいたします。本臨時議会の会期を本日1日といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と

決定いたしました。

副議長の選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第4、これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎議長（辻田 実君） ただいまの出席議員数は25人であります。

投票用紙を配付いたします。

（投票用紙配付）

◎議長（辻田 実君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

◎議長（辻田 実君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じ順次投票を願います。

点呼を命じます。

（事務局長補佐氏名点呼、投票）

◎議長（辻田 実君） 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

◎議長（辻田 実君） これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に山崎雅己さん及び鈴木忠夫さんを指名いたします。よって、両議員の立ち会いをお願いいたします。

（立会人登壇、開票）

◎議長（辻田 実君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数25票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票24票、無効投票1票。

有効投票中、山中金治郎さん21票、鈴木順子さん2票、榎本春光さん1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、山中金治郎さんが副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました山中金治郎さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

副議長のあいさつ

◎議長（辻田 実君） この際、副議長山中金治郎さんを御紹介申し上げます。

（副議長山中金治郎君登壇）

◎副議長（山中金治郎君） ごあいさつ申し上げます。

私は、極めて浅学非才の身でございますが、皆さん方の御指導をいただきながら、議長を補佐し、また公正な議会運営に努力をさせていただきたいと思っておりますので、今後ともよろしく御指導、御鞭撻賜りますようお願いを申し上げます。

本当にありがとうございました。（拍手）

◎議長（辻田 実君） 暫時休憩をいたします。

午前11時35分 休憩

午後 3時39分 再開

◎議長（辻田 実君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第5、安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行います。

本市から選挙する議員の数は1人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと

思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に福原 勤さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました福原 勤さんを当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、福原 勤さんが安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました福原 勤さんが議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

千葉県競輪組合議会議員選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第6、千葉県競輪組合議会議員の選挙を行います。

本市から選挙する議員の数は2名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと
思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。千葉県競輪組合議会議員に石井昌治さん、飯田 義男さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました両議員を当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、石井昌治さん、飯田 義男さんが千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました両議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第7、安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行います。

本市から選挙する議員の数は6名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に辻田 実、島田 保さん、脇田安保さん、山崎雅己さん、岩村勝弘さん、山中金治郎さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました6議員を当選人と定めることに御異議がありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、辻田 実、島田 保さん、脇田安保さん、山崎雅己さん、岩村勝弘さん、山中金治郎さんが安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました5議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。岩村議員には別途告知をいたします。

三芳水道企業団議会議員選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第8、三芳水道企業団議会議員の選挙を行います。

本市から選挙する議員の数は8人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定によ

る指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に三上英男さん、小幡一宏さん、忍足利彦さん、斉藤 実さん、秋山光章さん、永井龍平さん、鈴木忠夫さん、川名正二さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました8議員を当選人と定めすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、三上英男さん、小幡一宏さん、忍足利彦さん、斉藤 実さん、秋山光章さん、永井龍平さん、鈴木忠夫さん、川名正二さんが三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま当選されました8議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

◎議長（辻田 実君） 日程第9、館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の選挙を行います。

本市から選挙する議員の数は8人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選とし、指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

これより指名いたします。館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に本橋亮一さん、鈴木順子さん、増田基彦さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、日下君敏さん、神田守隆さん、榎本春光さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました8議員を当選人と定め

ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、本橋亮一さん、鈴木順子さん、増田基彦さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、日下君敏さん、神田守隆さん、榎本春光さんが館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました8議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

◎議長(辻田 実君) 日程第10、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

各委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各委員会委員の氏名を職員に朗読させます。

◎事務局長補佐(鈴木 哲君) 朗読いたします。

総務委員会委員 本橋亮一さん、三上英男さん、斉藤 実さん、脇田安保さん、日下君敏さん、川名正二さん、神田守隆さん、榎本春光さん、飯田義男さん。

文教民生委員会委員 辻田 実さん、鈴木順子さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、山崎雅己さん、鈴木忠夫さん、岩村勝弘さん、山中金治郎さん。

建設経済委員会委員 小幡一宏さん、忍足利彦さん、増田基彦さん、島田保さん、秋山光章さん、永井龍平さん、石井昌治さん、福原 勤さん。

議会運営委員会委員 斉藤 実さん、増田基彦さん、秋山光章さん、脇田安保さん、山崎雅己さん、岩村勝弘さん、日下君敏さん、神田守隆さん、榎本春光さん。

以上です。

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり、各委員会委員に指名をいたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり各委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました各委員会委員は、本日会議終了後それぞれ正副委員長の互選を行いますので、御了承願います。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第11、議案第35号館山市監査委員の選任についてを議題といたします。

本案は、川名正二さんの一身上の事件でありますので、地方自治法第 117 条の規定により退席を求めます。

（19番議員川名正二君退場）

◎議長（辻田 実君） 議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（辻田 実君） 議案の朗読は終わりました。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第35号館山市監査委員の選任について提案理由を御説明申し上げます。

館山市の監査委員中、議員の中から選任をいたします委員が任期満了により欠員となっておりますので、川名正二議員が学識、経験ともに豊かであり、適任と考えますので、選任をいたしたいと存じます。

御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

館山市監査委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、館山市監査委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに決しました。

（19番議員川名正二君入場）

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第12、議案第36号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第36号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、地方税法の一部を改正する法律案が去る3月17日国会において可決、同27日公布となりました結果、館山市の条例も改正する必要が生じたため、同条例の一部を改正する条例を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をいたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

今回の改正の第1は、個人市民税について、住民負担の軽減を図るため、土地等を譲渡した場合の課税、長期譲渡所得に対する税率を4,000万円以下については6%から5.5%に軽減したものでございます。第2は、固定資産税及び都市計画税についての改正でございますが、地価の下落に対応するため、現行の各種負担調整措置に加え、平成7年度及び8年度に限り評価の上昇率に応じた臨時的な課税標準の特例措置を講じたものでございます。第3は、軽自動車税についての改正でございますが、電気自動車に係る税率の特例を廃止したものでございます。

以上が今回の主な改正点でございますが、このほか法律の改正に基づきまして所要の改正をしてございます。

なお、詳細につきましては説明資料により御了承賜りたいと存じます。

以上でございます。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。

20番神田さん。

◎20番（神田守隆君） お尋ねいたします。

今回減税をされたということでそれぞれあるわけですが、減税の額の見込みはどのくらいというふうに踏まれておるのか。個人市民税あるいは固定資産税、都市計画税についていかなものか。

それから、第2点目は固定資産税の評価の上昇割合の負担調整を今回進めるわけですが、さらに進めるということですが、評価の上昇割合が平成3年度の評価額に対して平成6年度の評価額は3.6倍以下とか、それぞれ30倍を超えとか、いろんな基準が示されたわけですが、市内の土地で具体的にどういうふうに分布がなっているのか。30倍を超えるような評価額となれば、これは真っすぐに見れば税額がはっとおけばそのまま30倍になるというふうに理解せざるを得ないことで大変なことでゆゆしきことなので、市内の土地の評価の上昇割合の状況がどうなっているのか御説明をいただきたいと思います。

◎議長（辻田 実君） 神子総務部長。

◎総務部長（神子純一君） 今2点ご質問があったわけですが、今すぐ取り寄せますが、今の細部のちょっと資料が手元にないものですから、今すぐ取り寄せますが、2点目の市内の土地の上昇割合の状況についてという関係でございしますが、これにつきましても詳細なところ今取り寄せるところでございますが、ちょっと質問には直接関係ない話かもしれないんですが、評価の上昇割合に対して即税額ということではございませんで、評価額は評価額であくまでも税率は課税標準額、これは平成5年度の課税標準額に対するものでございますので、即土地評価額が上がったからということじゃございません。今までの9月議会だったですか、でも御説明を申し上げましたけれども、今回土地の評価につきまして平成6年度でちょっと見直しがありまして、評価額の均一化というか、統一化ということで、7割ということで若干そういう面では上昇率は上がっているということでございます。あと

細かな資料について今ちょっと取り寄せておりますので、もうちょっとお待ちいただきたいと思います。

◎議長（辻田 実君） 暫時休憩いたします。

午後3時58分 休憩

午後4時03分 再開

◎議長（辻田 実君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

神子総務部長。

◎総務部長（神子純一君） 大変失礼しました。

まず、第1点目の今回の減税によりまして市民税に対する影響額、これにつきましては平成6年度のをちょっと試算したわけでございます。4,000万以下の該当者が186名、金額で申し上げますと682万1,000円、次に固定資産税の関係です。これもやはりベースが平成6年度ベースですけれども、4,500万、それから都市計画税が約1,000万、それと地価の評価額の上昇割合の2点目の関係でございます。これ平均で申し上げますと平均で評価額の上昇割合は5.6倍でございます。

以上です。

◎議長（辻田 実君） 他に御質疑ありませんか。――御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論ありませんか。――討論なしと認めます。よって、討論を終結いたし

ます。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は承認することに決しました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第13、議案第37号平成6年度館山市一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第37号平成6年度館山市一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認についてでございますが、地方債におきまして房南中学校校舎改築事業債が増額配分されたことに伴い、地方自治法第179条第1項の規定により、平成7年3月31日に専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

よろしくお願いいたします。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。

20番神田守隆さん。

◎20番（神田守隆君） 地方債の補正の説明書、この2ページ、読みますと、利率は年利7%以内というふうになっていますけれども、以内ということですが、具体的な利率はどの程度というふうに見込まれておるのかということ。最近是非常に金利が低くなっている問題が、非常な超低金利といえますか、というような世情でございます。そういう中で償還の方法等について市財政の都合により償還期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還、または低利に借りかえすることができるというこの規定というのは、実際は死文化してるんじゃないかなというふうに私は思うんですが、低利への借りかえという問題はやはり我々は極めて常識的に考えるわけですが、その辺について国、県等の指導等の関係もあろうかと思いますが、市としてはどのようにお考えになっているのか、その2点お聞かせいただきたいと思います。

◎議長（辻田 実君） 神子総務部長。

◎総務部長（神子純一君） まず、1点目の現在の利率でございますけれども、政府資金の関係の利率は4.2%でございます。市中金利の関係につきましては、若干前後ありまして、4.3%か4.4%か、そのあれによって違いますけれども、政府資金は4.2%と。

それと、2点目の繰上償還の利率の変動に伴う繰上償還の話なんですけれども、やはり神田議員が先ほど言われましたように、原則的には繰上償還というのが現状的にはできないと、こういう状況でございます。

以上です。

◎議長（辻田 実君） 20番神田さん。

◎20番（神田守隆君） じゃここに書いてあるのはうそっぽだということですね、できないという、できると書いてあるんだから、これは。そういうふうに理解するんですよ。繰上償還または低利に借りかえすることができる、日本語ではできると書いてあるんですよ。だけれども、今のお話ではできないということでは、なかなかどうしてなのかなというのは理解できません。それと、もう一つは実際のは利率は4.2%と、現行は。そういう中で

一応7%以内というこの表示をしているわけですがけれども、4.2%なら5%以内だっていいじゃないか、あるいは6%以内でもいいじゃないかという表示、提案するに当たって。この辺はそういう実際の金利と提案なさるときの何%以内という金利の表示、どういうふうな関係でお考えになっているのか、あわせてお聞かせいただきたい。

◎議長（辻田 実君） 神子総務部長。

◎総務部長（神子純一君） 先ほど政府資金に私限ってちょっと原則的なお話をしちゃったんですけど、例えば銀行資金とか、そういった市中借り入れの場合には相手がいることですから、それは話し合いによって繰上償還は可能である、そういったところの表現であるということ。それから次に、利率の7%の話なんですけれども、これ御承知のように、金利というのは常に変動される中で、最高の上限ということで7%というのが一つの様式というか、これが政令様式なのか、省様式か、ちょっとその詳しいところまでわからないんですけれども、一つの様式として特別高いところで設定されているというところでございます。

以上です。

◎議長（辻田 実君） 20番神田さん。

◎20番（神田守隆君） 政府系のやつはできないけれども、市中金融機関のがオーケーで低利への借りがえができるということですから、でも実際やったことないんじゃないかなと私記憶に余りないんですけれども、他の自治体ではやっているところ、浦安ではやっていたかなと思いますから、低利への借りがえをぜひ今後も、今非常に金利下がっている時代ですから配慮をお願いしたいと思います。それがまた市の財政にも非常に大きな意味を持つことだと思いますので、その辺での対策をお願いして私の質問終わります。

◎議長（辻田 実君） 他に御質疑はございませんか。――御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は承認することに決しました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第14、議案第38号平成6年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第38号平成6年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分についてでございますが、保険給付費のうち

療養諸費におきまして、診療費の増が見込まれたことに伴い、地方自治法第179条第1項の規定により、平成7年3月31日に専決処分をいたしましたので、議会に報告しその承認を求めようとするものでございます。

よろしく願いいたします。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。

20番神田さん。

◎20番（神田守隆君） 国民健康保険会計が非常に税率がどうなんだということでもいつも心配をしているところなんです、今回決算の見込みについてかなりの数字がまとまってきている段階ではないかと思imasるので、決算の見込みについてどのような見通しを持っておられるかお聞かせいただきたいと思imas。

◎議長（辻田 実君） 渡辺市民福祉部長。

◎市民福祉部長（渡辺富雄君） 国保会計の全体の決算、これ手元に資料ございませんけれども、療養給付費でとらえますと今回歳入の2,000万の増額をお願いしたわけです。それに伴っての歳出を2,000万増額ということから、療養給付費に限っての決算の見込みは15億9,451万4,000円、それとそのトータルで資料の中でとらえますと35億2,856万2,000円と、最終的な決算は3月の報酬金額はまだ確定しておりませんので、それによつての確定ということになろうかと思imas。

以上です。

◎議長（辻田 実君） 20番神田さん。

◎20番（神田守隆君） それはわかつてるんですよ、確定してないのは。だから見込みを聞いているんですけども、非常に今年度は結構風邪がはやったんですよ、この1月、2月で。そういうことの影響が国保会計にどれだけの影響を及ぼすのかということで、それがひいては今後の国保財政、国保

税の税率の問題に敏感に反応してくる問題であるだけに、現時点において国保会計の見通しや見込みがどのようにお考えになっていますかということを知っているわけで、かなり黒字で1億や2億はどうも黒字が出そうだよという話なのか、あるいはとんとんというような見込みなのか、あるいは赤字基調で進んでいるのか、それくらいのことはお話しできるだろうと思うんですね、もう11カ月分についてはわかっているわけで、だろうと思いますのでいかがですか。

◎議長（辻田 実君） 渡辺市民福祉部長。

◎市民福祉部長（渡辺富雄君） 現段階では剰余金として6,000万円を見込んでおります。

以上です。

◎議長（辻田 実君） 他に御質疑ございませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、本案は承認することに決しました。

日程の追加

◎議長(辻田 実君) この際、委員会所管事務の閉会中継続調査についてを日程に追加し議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、決しました。

議会運営委員会所管事務の閉会中継続調査について

◎議長(辻田 実君) 議会運営委員会からお手元に配付のとおり閉会中継続調査の申し出がありました。お諮りいたします。議会運営委員会からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(辻田 実君) 御異議なしと認めます。よって、決しました。

閉 会 午後4時20分

◎議長(辻田 実君) 以上で本臨時会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第1回市議会臨時会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議長の選挙
- 1 議席の指定
- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 副議長の選挙
- 1 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙

- 1 千葉県競輪組合議会議員選挙
- 1 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 1 三芳水道企業団議会議員選挙
- 1 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 1 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について
- 1 議案第35号乃至議案第38号
- 1 日程の追加・議会運営委員会所管事務の閉会中継続調査について

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会臨時議長

館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員

